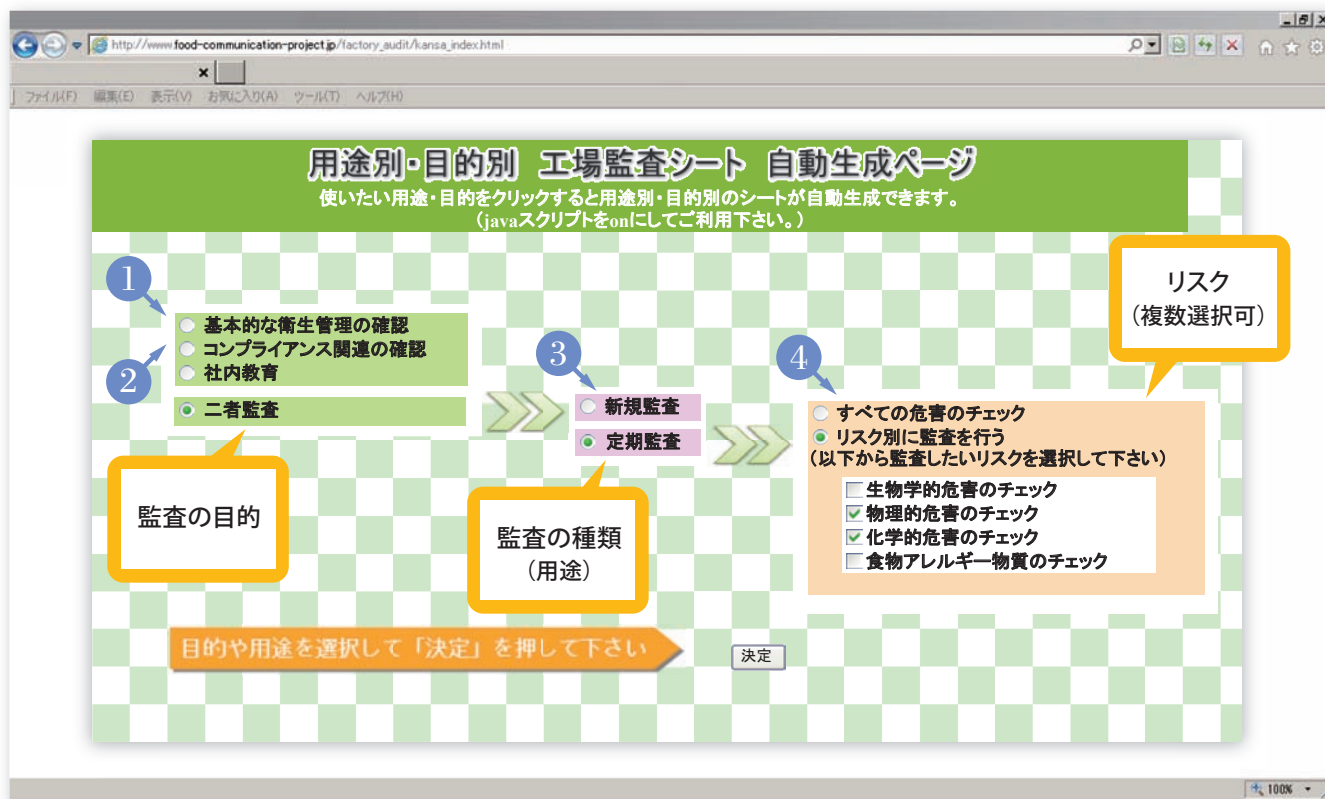


用途や目的にあわせ 品質管理状況をチェックしたい。

——用途別・目的別に、チェック項目を自動作成できます！



1 基本事項の確認として

- 基本的な衛生管理を確認したい…

2 コンプライアンスの面からは

- 法令の遵守だけでなく、会社の理念や倫理、社会の要請に対応したい…

※FCP共通工場監査項目におけるコンプライアンスは、法令を遵守することだけでなく、企業理念の実践、企業倫理の遵守や倫理的行動など、社会的な要請に応答する意味も含まれます。

3 監査の場面では

- 初めての監査で使用したい…
- 数回目の定期監査で使用したい…

4 管理したい項目や用途からは

- 菌やカビによる汚染を防ぎたい
……………(生物学的危害)
- ガラス片、プラスチック片、ゴムパッキン等の異物混入を防ぎたい
……………(物理的危険)
- 洗剤、殺虫剤などの薬剤の混入を防ぎたい
……………(化学的危険)
- 食物アレルギー物質の混入を防ぎたい

FCP共通工場監査項目はこちらからダウンロードできます。
<http://www.food-communication-project.jp/result/index.html>

用途別・目的別 工場監査シート 自動作成ページはこちら
http://www.food-communication-project.jp/factory_audit/kansa_index.html

「FCP共通工場監査項目」を開発した
「食の信頼向上」に向けた産学官協働のプロジェクト、
「フード・コミュニケーション・プロジェクト」(FCP)

では、現在ネットワーク参加企業を募集しています。FCPホームページでは、詳しい活動内容や、その他の様々なツールの紹介なども行なっていますので、ぜひご覧ください。(ホームページからネットワーク参加登録を行うこともできます)

<http://www.food-communication-project.jp/>

FCP

検索

FCPにおける「工場監査項目の標準化・共有化研究会」の成果物として、平成21年度は「FCP共通工場監査項目(第1.0版)」を、平成22年度は「FCP共通工場監査項目(第1.0版)要求水準と監査手法」をとりまとめました。平成23年度からは、さらなる使い勝手の向上と普及に向け取り組みを行っています。

〈平成21年度から23年度までの「工場監査項目の標準化・共有化研究会」に参加された企業のうち、平成24年3月現在で社名掲載の許可をいただいた企業〉

味の素株式会社	日本フレッシュフーズ協同組合
アズビル株式会社	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
アヅマックス株式会社	財団法人日本食品分析センター
イオン株式会社	日本生活協同組合連合会
伊藤ハム株式会社	日本製粉株式会社
株式会社イトーヨーカ堂	日本HACCPトレーニングセンター
花王株式会社	日本マクドナルド株式会社
株式会社光洋	ハウス食品株式会社
財団法人 東京顕微鏡院	株式会社阪急クオリティサポート
株式会社J-オイルミルズ	ビューローベリタスジャパン株式会社
株式会社シジシージャパン	株式会社BMLフード・サイエンス
株式会社消費経済研究所	株式会社ファミリーマート
全日空商事株式会社	株式会社フードサービスネットワーク
太陽化学株式会社	フードテクノエンジニアリング株式会社
株式会社高島屋	株式会社マルハニチロホールディングス
株式会社竹中工務店	みたけ食品工業株式会社
テーブルマーク株式会社	株式会社三越伊勢丹
テュフラインランドジャパン株式会社	三菱化学メディエンス株式会社
株式会社東急ストア	三菱商事株式会社
東京サラヤ株式会社	三菱食品株式会社
東洋冷蔵株式会社	株式会社明治
株式会社虎屋	株式会社ローソン
株式会社ニチレイフーズ	わらべや日洋株式会社
株式会社日清製粉グループ本社	
株式会社日本アクセス	

計48 企業/団体 ※企業名五十音順

その他お問い合わせ先

農林水産省フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局

TEL.03-6744-2397 FAX.03-6744-2369 Email:fcp_jimukyoku@nm.maff.go.jp